

# 北稜KESだより2019

教室掲示

京都府立北稜高等学校

令和元年 7月 10日 (水)

第2号



## たいひ ミミズで堆肥を作っています

北稜高校では、「ミミズ堆肥」を作っています。「ミミズ堆肥」とは、ミミズに有機物(枯葉や生ゴミなど)を食べさせて分解することでできる堆肥のことです。分解されたあとの堆肥はにおいもなく、さらさらして土に混ぜるとふかふかの『良い土』になります。使われるミミズはシマミミズという種類のもので、よく見かけるミミズよりも細く小さいミミズです。ミミズの入った箱はAB棟間のKES通り付近に3つ設置しています。できた堆肥は今後、花植えなどに使用していく予定です。



▲ミミズ堆肥。北稜高校では現在約1000匹のミミズが毎日生ごみを分解してくれています。

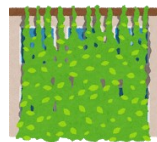


## オクラとゴーヤ、順調に育っています！

5月16日に環境委員が種まきをしたオクラとゴーヤが順調に育っています。本校では環境に関する活動の一環で、毎年オクラとゴーヤを育てています。オクラは食べられない茎の部分から繊維を取り出して、紙すき(紙作り)に利用しています。捨てるはずの部分を有効に使うというエコ活動です。ゴーヤは職員室の窓のゴーヤカーテンとして利用しています。ゴーヤカーテンがあると強い日差しを遮ることができ、室内の温度上昇を抑えることで、エアコンの電力が節約できるというメリットがあります。どちらも今後、環境委員を中心に育てていきます。みなさんも注目しておいてください。



◀オクラは背丈が10 cm程度になりました。まだまだ伸びていきますよ！



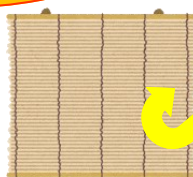
ゴーヤは30 cm程度です。毎日驚くほどの速度で伸びていっています！早くカーテンになるとよいですね。▶



## 家でもできる夏のエコ活動



節電



節水



●エアコンの設定温度は下げすぎない

●日差しを遮って室内の温度が上がりすぎないようにする

●水はこまめに&しっかり止める

夏休み中も、KES認証を受けている北稜高校の生徒として、ぜひ自分たちでも考えて、行動してみてください！